

# 健康寿命デザイン講座

少子高齢化時代の健康寿命の課題にデザインで挑む

本プログラムは、少子高齢化時代の健康寿命分野の価値創造と問題解決のために、医療福祉とデザイン、情報工学を融合し、健康寿命に関連する分野の知識の習得と、デザイン思考を応用した具体的な手法の習得を目的としています。

## 第一回「健康寿命デザイン講座」講演会・説明会

令和3年7月16日(金) 19時00分～21時00分  
参加費無料/WEB 講演会

(1) ご挨拶：

『健康寿命デザイン講座開講』

本学学長：川田誠一

(2) 講演会：

『これからの食・農・健康の事業デザインに向けて』

講師：島津秀雄氏

NEC ソリューションイノベータ株式会社 上席アドバイザー  
慶応義塾大学 政策・メディア研究科 特任教授  
BHQ 株式会社 副社長

1982年慶応義塾大学工学研究科電気工学専攻修士課程修了後、日本電気株式会社へ入社、中央研究所で第五世代コンピュータ、ナレッジマネジメント等の研究を遂行し、NECのコールセンターの情報武装化を推進。1987年から1年間、カリフォルニア大学UCLA人工知能研究室の客員研究員。

2003年からNECシステムテクノロジー株式会社(現NECソリューションイノベータ)の研究所長として、インテリジェントロボット、情報セキュリティ、画像処理、農業、脳情報処理分野へのICT適用の応用研究を遂行。特に農業産地の生産者集団の力を最大化するためのICTの研究開発を行い、国内各地で実証を進めている。2014年4月から2018年3月まで、同社研究担当執行役員。現在、同社、上席アドバイザーで現在に至る。

2004年人工知能学会功労賞、2006年世界初のソムリエロボット開発で米Time誌Inventions 2006採択、ならびにギネスブック登録、2009年航空写真の画像処理技術で、米人工知能学会(AAAI)のInnovative Application of AI Award。2011-2012年人工知能学会副会長。博士(政策・メディア)。

(3) 説明会：

『健康寿命デザイン講座について』

担当：本学特任教授 佐藤正之、助教 田部井賢一

▼お申込みはこちらから▼

